科名	外科
対象疾患名	進行再発胃がん
プロトコール名	S-1＋DOC

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1 ・・・ 8 ・・・ 15 ・・・ 21
1	点滴注	メイン	生理食塩液	250mL	ラインキープ	↓
2	点滴注	側管	デキサート注	6.6mg	30分かけて	↓
			生理食塩液	50mL		
3	点滴注	側管	クロールトリメトン	10mg	30分かけて	↓
			生理食塩液	50mL		
4	点滴注	側管	ドセタキセル	40mg/m^2	1時間かけて	↓
			生理食塩液	250mL	※壊死性抗がん剤	
5	内服	S－1 1回40～60mgを1日2回 day1～14投与、day15～21は休薬				

★1クール＝21日

～MEMO～

催吐レベル3 (30%以上90%未満)

day2～3にデカドロン1回4mgを1日2回朝、昼食後に内服。(8mg/day)

2nd-line以降のレジメン

<S-1>

S－1は1日2回、2週投与1週休薬

体表面積 (BSA) ＜1.25m^2：40mg/回

1.25m^2≦BSA＜1.5m^2：50mg/回

BSA≧1.5m^2：60mg/回

<ドセタキセル>

調製時、完全に溶解、混和したことが確認できるまで緩やかに混和操作を繰り返すこと。

初回、二回目まではアレルギーの出現に注意。

投与開始から10分間はベッドサイドを離れない。

薬剤の特徴により1mL=20滴とならないため滴下数を1.5倍にすること。

(1hrで滴下する場合126滴/分)

JACCRO GC-03試験
Int J Clin Oncol 13:201-205 ,2008